

平成 22 年度  
公認スキー準指導員検定会受付及び指導員 準指導員養成講習会

1. 指導員・準指導員検定会

平成 22 年 2 月 27 日(土)～2 月 28 日(日) 2 日間(準指導員)

平成 22 年 2 月 19 日(金)～2 月 21 日(日) 3 日間(指導員)

2. 準指導員、検定会場 カムドゥ 清里スキー場〔受付〕午前 8:00～8:30

3. 準指導員、受験資格

受験する年の 4 月 1 日現在 20 歳以上の者。前年度までに級別テスト 1 級(プライズテスト含む)を取得している者又はステージ・認定スキー指導員の資格を取得している者。検定会までに養成講習を終了し終了証で証明された者

4. 受験料 指導員 20,000 円

準指導員 20,000 円

5. 養成講習料及び宿泊料

指導員 25,000 円 (受験料とは別)

準指導員 35,000 円 (受験料とは別)

(講習修了書をお持ちの方で実技講習のみの方は、上記金額と異なります)

6. 申込方法

〔指導員〕

11 月 29 日(日)受付会場(リバース和戸)に養成講習会申込書に必要事項を記入のうえ、受験料等(45,000 円)を沿えて申込み、検定申込用紙を受取ってください。(検定申込は 12/10 までに郵送等にて必着)

有効年度の修了証がある方は、検定申込用紙を受取りに来てください。(代理可)

〔準指導員〕

11 月 29 日(日)受付会場(リバース和戸)に検定受験申込書及び養成講習会申込書に必要事項を記入のうえ、受験料等(55,000 円)を沿えて申込む。

有効年度の修了証がある方で、今年度理論講習を受講しない者は、理論講習費用を除いた金額(49,000 円)でかまわない。ただし、実技講習は必須となっています。

7. 養成講習会

・講習日時 平成 21 年 11 月 29 日(日)

及び受付

・集合場所 リバース和戸

・受付時間 11 月 29 日(日) 午前 9:00～9:30

・講習内容 基礎理論(1 日間)

・テキスト

「スキー指導者必携」「自然で楽なスキーのすすめ」「2010 オフィシャルブック」(当日販売いたします)

・持参するもの 1 級合格証、筆記用具

養成講習会

・講習日時 平成 21 年 12 月 19 日(土)・20 日(日)(日帰り 2 日間)

・集合場所 カムドゥ カマツツ

午前 8:30～9:00

・講習内容 実技実習

・持参するもの テキスト、筆記用具

養成講習会

・講習日時 平成 22 年 1 月 30 日(土)～31 日(日)(1 泊 2 日)

・集合場所 カムドゥ 清里スキー場(2F レストラン) 午前 8:00～8:30

・講習内容 実技実習

8. 免除事項等

〔指導員〕 従来の公認スキー準指導員及びステージ の資格者で、前年度までにクラウンブライズを取得している者は、B及びC単位を免除します。ただし、養成講習は受講しなければなりません。

〔準指導員〕 前年度までにプライズテストのクラウンまたはテクニカルを取得している者は、B及びC単位を免除します。ただし、養成講習は受講しなければなりません。ステージ に合格しなかった者で、A単位が70%以上の成績で「認定スキー指導員」を希望する者には、認定スキー指導員として認定します。

9. 問合せ及び担当 指導検定部長 岡部金之 TEL 090-1779-2429

10. その他

\* 準指導員検定の受付は11月29日(日) 9:30で締切ります。

\* 1/30と2/27の宿泊については県連で申込みますので個人では行わないでください。

\* 申込後は、いかなる場合においても返金いたしません。

\* 受検者はかならず保険に加入すること、講習中及び検定中の事故は本人において処理すること。

\* テキストのうち「2010 オフィシャルブック」「スキー指導者必携」「自然で楽なスキーのすすめ」は11/29に割引販売あり。

受験に際しての確認事項

理論講習(平成21年11月29日)については、補講を行わない。

当日出席できない場合は、受験資格を失うものとする。

実技講習は4日間(平成21年12月19日、20日(サトウ)及び、平成22年1月30日~31日(サトウ))で単位を取得すること。

ただし、やむを得ない理由により受講できない日があるときは、受検申込の際(平成21年11月29日)に理由書を提出し、SAY教育本部正副本部長の承認を受けた場合に限り、別に設ける「1DAYレッスン」にて振り替えることが出来る。

前述の「1DAYレッスン」を受講する場合は、検定申込み時に、1DAYレッスン申込書と参加費用(1回4,500円)も併せて提出するものとする。なお、欠席する分の養成講習会費用及び宿泊料は返還しないものとする。

準指の受験者で、12/19の理論講習免除者の集合は原則8:30(サトウ)とするが、特別な理由がある場合に限り13:00(ゲレンデ)集合とする。

本年も「2010 オフィシャルブック」その他関連書籍を割引価格にて販売する予定です。

準指導員検定基準について(山梨県スキー連盟教育本部)

1. NPO法人山梨県スキー連盟は、準指導員検定受験者のうち、50歳以上及び60歳以上の受験者に対し当連盟及び当連盟所属クラブへの貢献度と今後の活躍に対する期待を考慮し、別途検定基準を設け判定を行なうこととする。

対象者: 50歳以上で準指導員検定を希望する者。

提出物: 所属クラブ会長の推薦状(様式は別添のとおりです。)

推薦状は抽象的なものではなく具体的な活動実績及び今後の抱負

提出日: 検定受験申し込み当日(11/29)

合格基準(点数制)は変更なし。

尚、60歳以上の受験者については、別途判定会議にて決定をする。